

人と人との会話が增えれば社会が変わる

名古屋市立明治小学校

六年

坂野 ばんの
侃 なきさ



よくテレビや新聞で事件や犯罪が起きているのを目にします。事件や犯罪の中には命に関わるものもあり、いつも悲しい気持ちになります。そういったことを少しでもなくすために、私は、いろいろな人と話すことが必要だと思います。

最近、孤立や一人でやんで命を絶ってしまうという悲しいことがよく起きています。その原因は二つあると私は考えます。

一つ目の原因は、他の人に悩みなどを話す機会がなくて孤立につながっていくということだと思います。普通、人と話すことは当たり前のことだと思います。でも、今はネット社会になっていて、直接会って話す機会が減り、悩みを抱えていても打ち明けることができなくなっているのではないのでしょうか。オンラインで画面越しでしか話すことができなかったり、そもそも人と話すことがなかったり、家の中でいることが多くて人と面と向かって話さなかったりと、少し前の時代と比べて、人との関わりが減っていることは確実に関係していると思います。

二つ目の原因は、悩みなどを抱えていても簡単に他人に話すことはできないことだと思います。私は、もし悩みがあっても、すぐにだれかに話すことは少なく、テレビを見るなどして

忘れようと思いますが、本当に悩んだときは家族、特にお母さんに話します。家族は気軽に話せるので悩みを相談しやすいです。話して悩みが解決すると、もやもやが無くなって元氣になれるます。信頼できる人や気軽に話せる人じゃないと悩みを話すことができないのではないのでしょうか。いろいろな人と話すことが少なくなっている今だから、他人との関係が昔より薄くなっていると思います。

こういった考えから孤立や自殺をなくすためには、いろいろな人と会話することが必要だと思います。ネット社会でも、はなれたところでもつながれる、パソコンなどがあれば意見を交換したり言い合ったりできるなど、メルिटはたくさんあります。それでも、直接関われないなどデメリットもあります。なので、いろいろな人と会話をする中で信頼できる人が増えて、悩みを相談できる人を増やすことができると思います。それに、人との会話を増やせば悩みの解消になるし、犯罪、非行に走ろうとしている精神的にも追い込まれている人を思いとどませることができると思います。いろいろな人と会話することはとても簡単なことだと思つし、話すことで毎日を楽しいと感じることができたり、自然に悩んでいることを話せたりするのではないのでしょうか。

何気なくいろいろな人と話すことで、相談す

ることができて悩みが無くなり孤立や自殺を防げると思います。悩みがある、いけないことをしてしまった、どうしようと思ひ、孤立や自殺につながったり、非行や犯罪をしたりしてしまふ。そういったことしたきっかけで誰にでも孤立や犯罪は起こります。これから自分や周りの友達が犯罪や非行に走らないために、いろいろな人と話すのは当たり前にして、困ったらちゃんと話したり、悩んでいそうな友達がいたら話しかけにいつて聞いてあげたりすることややっていきたいです。孤立や自殺が今も増えている中で、ちよつとした会話を悲しいニュースを見ることが無くなり明るい出来事が増えるといいなと思っています。